

主題：命の木

メッセージ 3

命の木を食べ、命の木の枝として生活する

聖書：創 2:9. 啓 2:7. 22:1-2, 14. マタイ 15:21-28. ヨハネ 6:57. 15:1, 5

I. 聖書の神聖な啓示によれば、二つの木、二つの源、二つの道、二つの原則、二つの完成があります：

- A. 命の木は、神と人との関係における人の命としての三一の神を表徴しています。善悪知識の木は、神の御前での人の墮落における人の死としてのサタン、悪魔、邪悪な者を表徴しています——創 2:9, 17. 詩 36:8-9。
- B. 命の木は、命としての神を供給また享受として追い求める人たちの源です。善悪知識の木は、死と永遠の滅びへと至らせる毒としてのサタンに従う人たちの源です——ヨハネ 1:4. 8:44. 15:1. 詩 105:4。
- C. 第一の道は命の道であり、狭められている道であり、それは人が供給としての永遠の命における神を追い求め、神を得、神を享受するためです。第二の道は、死と善悪の道であり、幅広い道であり、それは人がサタンに従ってサタンの子供となるためです——マタイ 7:13-14. 使徒 9:2. I ヨハネ 3:10 前半。
- D. 第一の原則は命の原則であり、それは神に依存する原則です。第二の原則は死と善悪の原則であり、それは神から独立する原則です——創. 4:3-4. エレミヤ 17:5-7. ヨハネ 15:1, 5.
- E. 二つの完成は、二つの木、二つの源、二つの道、二つの原則の最終的な結果です：
 - 1. 神の命の道の完成は、命の木のある命の水の都、新エルサレムです——啓 21:2, 9-11. 22:1-2, 14.
 - 2. 死と善悪の道の完成は、火の池です—— 19:20. 20:10, 14-15.

II. わたしたちがビジョンを持って見る必要があることは、聖書がわたしたちに提示している絵は、神がキリストの中で命の木としてわたしたちの食物となるということであるということです——創2:9. 啓22:14：

- A. 命の木は、三一の神がキリストの中でご自身を食物の形で命として彼の選ばれた民の中へと分与することを表徴しています——創 2:9。
- B. ヨハネによる福音書は、キリストが命の木の予表の成就であることを啓示しています。もしわたしたちがヨハネ第 1 章 4 節、第 14 章 6 節前半、第 10 章 10 節、第 15 章 5 節を一緒にするなら、わたしたちはキリスト（彼ご自身は命であり、またぶどうの木である）が命の木であることを認識するでしょう。
- C. 命の木の享受は、神のすべての贖われた民の永遠の分け前となります。命の木は、神が始めから人のために意図したことを永遠にわたって成就します——創 1:26. 2:7-12, 22. 啓 22:1-2。
- D. の回復は、イエスを食べて召会を建造することの回復です。食べることは、神の分与を経験して彼を表現する道です——マタイ16:18. 創 2:9. ヨハネ 6:57. マタイ 4:4。

Ⅲ. キリストにある信者たちは命の木への権利を持ちます——啓22:14 :

- A. 墮落した人として、アダムは神の命から分離され、命の木としての神と接触することが許されませんでした——創 3:1-6, 11-13, 22-24。
- B. キリストの贖いを通して、道が再び開かれて人は命の木に触れることができるようになりました。この命の木は、人の命としてキリストの中におられる神ご自身です——ヘブル 10:19-20, 啓 22:14 :
 - 1. キリストの贖いは神の義、聖、栄光の要求をすべて満たしました。この贖いを通して、命の木への道は信者たちに再び開かれました——創 3:22-24, ヘブル 10:19-20。
 - 2. キリストは十字架上で死んで、神の義、聖、栄光の要求を満たし、復活してわたしたちに対して命の木となり、わたしたちの義、聖、栄光としての彼ご自身を与えます—— I コリント 1:30。
 - 3. キリストの贖う血によって自分の衣を洗う者たちは、命の木を彼らの永遠の分け前として聖なる都の中で今日も、また永遠にわたって享受する権利を持っています——啓 22:14。

Ⅳ. 天上の王の務めは彼のあらゆる訪問において、彼がご自身を啓示する機会を創り出しました。マタイ第15章21節から28節において、彼がカナン人の女と接触した時、彼が命の木としてのご自身を「子供たちのパン」(26節)として啓示する機会を創り出しました :

- A. カナン人の女は彼を主(神聖なパースン)、またダビデの子(王家の子孫、彼の統治における大いなる、高い王となる方)と考えました。しかし彼は彼女にご自身を小さなパン、食べるに良いものとして明らかにしました。
 - B. これが暗示しているのは、彼は天上の王として、パンとしてのご自身をもって彼の民を養うことによって彼らを支配するということです。わたしたちは食物としての彼で養われることによってのみ、彼の王国の中で正当な民となることができます。
 - C. わたしたちの供給としてのキリストを食べることは、王国の実際において王国の民となる道です。
 - D. カナン人の女は来て、自分の病んでいる娘をいやしてくださるようにと主に求めましたが、主は、ご自分は彼女を養うための子供たちのパンであると言いました :
 - 1. これが見せているのは、わたしたちに必要があるときはいつも、それはわたしたちが主イエスをさらに多く食べる必要があることの証明であるということです。わたしたちは自分の環境の中でこの秘訣を、すなわち主をさらに多く食べることを学ばなければなりません。
 - 2. わたしたちは主イエスをわたしたちの中へと取り入れ、彼をわたしたちの食物またすべてとならせる必要があります。そうすれば、わたしたちの環境は変わります。
 - 3. わたしたちが主イエスをさらに多く食べる時、諸召会は生かされます。これが新約の中心的な観点です(参照、このアウトラインの最後にある抜粋)。
- V. 神のエコノミーにおいて、わたしたちは命の木から食べる者として、新鮮な実を絶えず享受するだけでなく、わたしたちはまたこの木の一部、その枝として、命の木であ

るキリストの中に住み、命の液を享受します——啓22:2. ヨハネ15:5 :

- A. 聖書は、神が人と持つことを願っている関係が、神と人が一になることであることを啓示しています—— I コリント 6:17 :
1. 神の願いは、神の命と人の命が結合されて一になることです—— I ヨハネ 5:11-12. I コリント 1:30. 6:17。
 2. この一は有機的な結合、命における結合であり、それは接ぎ木された命です——ヨハネ 15:4-5. I コリント 6:17. ローマ 11:17, 24。
- B. 命の木としてのキリストは、わたしたちの命としての神の具体化であり、わたしたちは有機的に彼と結合されています——コロサイ 2:9. ヨハネ 15:1, 4-5. I コリント 6:17 :
1. わたしたちは命の木としてのキリストを食べるだけでなく、彼と結合されて一つ霊となります—— I コリント 6:17。
 2. 命の木は、神聖な命をわたしたちの中へと分与するためです。枝であるわたしたちがぶどうの木の中に住むとき、わたしたちは命の木からの命の分与を受け、命の木の一部として生活します——ヨハネ 15:5. ローマ 8:2, 10, 6, 11. 参照、ピリピ 4:13。
 3. ぶどうの木としてのキリストの中に住むことは、彼をわたしたちの住まいとすることです。それは神に対する最も高く、最も満ち満ちた経験です。キリストの中に住むことは、キリストの中で生活することであり、彼をわたしたちのすべてとすることです——詩 90:1. 91:1, 11。
- VI. わたしたちが命の木の一部として生活するなら、わたしたちは善悪ではなく命に注意を払うでしょう。そして、わたしたちは物事を正しいか間違っているかにしたがってではなく、命と死にしたがって識別するでしょう——創2:9, 16-17. II コリント11:3 :
- A. ヨハネによる福音書が強調している事実は、命の木が善悪知識の木に相対すること、そして、わたしたちが善悪ではなく命に注意を払うべきであるということ—— 4:10-14, 20-21, 23-24. 8:3-9. 9:1-3. 11:20-27。
- B. 物事を識別する最上の方法（識別の秘訣）は、命であるかそれとも死であるかにしたがって識別することです。わたしたちは命と死によって物事を識別し、見極めることを学ばなければなりません。そして、わたしたちを命の供給としてのキリストの享受から引き離すどんな語りかけも拒絶し、主の真の務めを受け入れることを学ばなければなりません。そのような務めは常に、わたしたちの命の供給としてのキリストの享受することにおいてわたしたちを強めます——ローマ 8:6. II コリント 11:3。
- VII. 一本の命の木が川の両岸に生えていることが表徴しているのは、命の木がぶどうの木であって、命の水の流れに沿って広がり拡大しており、それは神の民が受け享受するためであるということです（啓22:1-2）。これは、神が初めから意図したことを永遠にわたって成就します（創2:9） :
- A. 命の木を食べることは、すなわちキリストをわたしたちの命の供給として享受することは、召会生活における主要な事柄であるべきです——啓 2:7. ヨハネ 6:57。
- B. 正常な召会生活と召会生活の回復のために、すなわち、クリスチャン生活における

正しい成長のために、わたしたちが必要とすることは、単に頭で教えを理解することだけでなく、わたしたちの霊の中で命の木、命のパンとしての主を食べることです（ヨハネ 6:57）。聖書の言葉も、単にわたしたちの思いを教える教理としてだけでなく、わたしたちの霊を養う食物として考えるべきです（マタイ 4:4. ヘブル 5:12-14. ヨハネ 6:39-40）。それは、わたしたちが神の増し加わりによって成長して、キリストの有機的なからだを建造するためです（コロサイ 2:19. エペソ 4:16）。

© 2016 *Living Stream Ministry*

わたしたちのために事を行なうだけでなく、主を求めるだけでなく、主を食べる

カナン人の女は来て、自分のために事を行なうだけでなく、主に求めました。彼女は主に、病気の娘をいやしていただくよう懇願しました。しかしながら、主の答えには、何かを行なおうとする気配さえありませんでした。主は、ご自分は彼女を養うためのパンであると言われました。この事によって、わたしたちは主イエスにわたしたちのために何も行なうだけでなく必要がないことがわかります。むしろ、わたしたちは主イエスを食べる必要があります。姉妹たちよ、あなたの夫は病気でしょうか？ 主にまず夫の病気をいやしてくださいと求めないでください。あなたの夫が病気であるのは、あなたが主イエスを食べるためです。主イエスをあなたの中へと取り入れてください。そうすれば、あなたの夫の病気はいやされます。あなたは、子供たちの不従順に悩んでいるのでしょうか？ あなたは、主が奇跡を行なって子供たちを従順にするようにしばしば祈ります。しかしながら、あなたが祈れば祈るほど、あなたの祈りはますます効果がなくなります。あなたが祈れば祈るほど、子供たちはますます不従順になります。今あなたはこの秘訣を学ばなければなりません。すなわち、あなたは主をもっと多く食べなければなりません。十分に主を食べなさい。そうすれば、あなたの子供はいやされます。

あなたに必要なときはいつも、それはあなたが主イエスを食べる必要があることの証明です。あなたは失業したのでしょうか？ 良い職業を求めて主に祈らないでください。あなたが行なう必要があるのは、ただ主イエスを食べることです。そうすれば職業が現れるでしょう。未信者はこれらの言葉を聞くとき、わたしが無意味なことを話していると思いますが、経験のある人は、職業はわたしたちが主を食べることから来ることを知っています。主イエスに、あなたの外側で何かを行なうだけでなく求めないでください。そうではなく、主イエスを食べて、彼をあなたの中へと取り入れてください。

兄弟姉妹、わたしたちはみな、主イエスが真に来てわたしたちの食物となられたことを見ました。わたしたちは自分の観念を変える必要があります。各地の長老たちは忠信に召会を管理し、召会を心に担い、召会が前進することを熱心に望んでいます。召会のために心配するのは良いことですが、効果はありません。主があなたを助けて召会を良く顧みさせてくださるようにと求めないでください。あなたは転換して主イエスを数口食べなければなりません。あなたが主イエスをさらに多く食べるとき、召会は生かされます。

これが新約における中心的な観点です。主が来たのはわたしたちのために働くためではなく、わたしたちを養うためです。主に雄牛のようにあなたのために地を耕していただくように求めることは間違っています。自分の美しさのために主の毛を刈ることも間違っています。マタイによる福音書第十五章でカナン人の女が、病気の娘をいやして下さるよう主イエスに求めたとき、主は事実上このように答えられました、「わたしが雄牛になって、あなたのために地を耕すことを求めてはならない。わたしは、あなたが食べるためのパンくずである！ 娘が病気であってもなくても、ただわたしを食べなさい！ わたしを食べなさい。そうすれば、あなたの娘はいやされる！」。

兄弟姉妹、あなたの家庭生活に問題があるのは、あなたがイエスを食べないからです。妻がイエスを食べるとき、夫は良くなります。夫がイエスを食べるとき、妻は良くなります。子供たちがイエスを食べるとき、親はもはや問題ではなくなります。親が主イエスを食べるとき、子供たちは転換します。あなたは主イエスをあなたの中へと取り入れて、彼

にあなたの命、あなたの食物、あなたのすべてとさせていただく必要があります。そうすれば、あなたの環境は変わります。実は、わたしたちは環境が良いか悪いかを気にしません。わたしたちは、主を食べて享受することだけを気にかけます。主はあなたが食べるためです！ あなたはまず食卓の下で食べ、それからしばらくして食卓の上にあるものを食べます。異邦人の犬はキリストを食べるとき、神の子供たちとなります。子供たちはさらに多くキリストを食べるとき、宝石になります。啓示録第2章で、主はペルガモに在る召会の使者に告げられました、「勝利を得る者には、あの隠されたマナを与えよう。また白い石を与えよう」(17節)。白い石は勝利を得た者です。隠されたマナを食べる者は、最終的に神の建造のための白い石となります。(主を食べる、第2章より)

© 2016 *Living Stream Ministry*